

# 司法試験及び予備試験の男女比

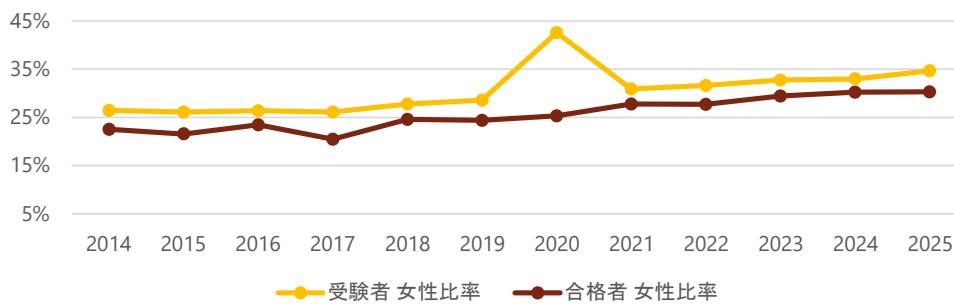
## 司法試験

	受験者				合格者			
	男性	女性	合計	女性比率	男性	女性	合計	女性比率
2025	2,505	1,332	3,837	34.7%	1,102	479	1,581	30.3%
2024	2,532	1,247	3,779	33.0%	1,111	481	1,592	30.2%
2023	2,642	1,286	3,928	32.7%	1,257	524	1,781	29.4%
2022	2,107	975	3,082	31.6%	1,014	389	1,403	27.7%
2021	2,366	1,058	3,424	30.9%	1,026	395	1,421	27.8%
2020	2,641	1,962	4,603	42.6%	1,083	367	1,450	25.3%
2019	3,189	1,277	4,466	28.6%	1,136	366	1,502	24.4%
2018	3,784	1,454	5,238	27.8%	1,150	375	1,525	24.6%
2017	4,409	1,558	5,967	26.1%	1,223	315	1,538	20.5%
2016	5,080	1,819	6,899	26.4%	1,212	371	1,583	23.4%
2015	5,922	2,094	8,016	26.1%	1,451	399	1,850	21.6%
2014	5,893	2,122	8,015	26.5%	1,402	408	1,810	22.5%

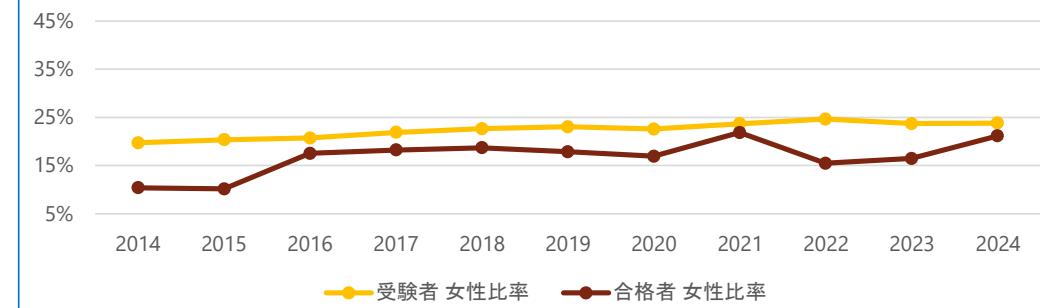
## 予備試験

	受験者				合格者			
	男性	女性	合計	女性比率	男性	女性	合計	女性比率
2025								
2024	9,574	2,995	12,569	23.8%	354	95	449	21.2%
2023	10,202	3,170	13,372	23.7%	400	79	479	16.5%
2022	9,796	3,208	13,004	24.7%	399	73	472	15.5%
2021	8,941	2,776	11,717	23.7%	365	102	467	21.8%
2020	8,209	2,399	10,608	22.6%	367	75	442	17.0%
2019	9,066	2,714	11,780	23.0%	391	85	476	17.9%
2018	8,614	2,522	11,136	22.6%	352	81	433	18.7%
2017	8,391	2,352	10,743	21.9%	363	81	444	18.2%
2016	8,276	2,166	10,442	20.7%	334	71	405	17.5%
2015	8,229	2,105	10,334	20.4%	354	40	394	10.2%
2014	8,308	2,039	10,347	19.7%	319	37	356	10.4%

### 司法試験女性比率



### 予備試験女性比率



# 法学部生アンケート [予備試験の受験予定]

		男子学生			
		受験するつもりである	受験するつもりはない	現時点では決めていない	回答者数
R4	370	308	384	1,062	
	34.8%	29.0%	36.2%	100.0%	
R5	267	220	218	705	
	37.9%	31.2%	30.9%	100.0%	
R6	329	229	335	893	
	36.8%	25.6%	37.5%	100.0%	

		女子学生			
		受験するつもりである	受験するつもりはない	現時点では決めていない	回答者数
R4	253	296	410	959	
	26.4%	30.9%	42.8%	100.0%	
R5	164	228	308	700	
	23.4%	32.6%	44.0%	100.0%	
R6	224	257	420	901	
	24.9%	28.5%	46.6%	100.0%	

# 法学部生アンケート [予備試験の受験理由]

	R4	R5	R6
経済的余裕がなく法科大学院に進学できないから	11.9%	8.2%	8.5%
	9.1%	12.2%	6.3%
経済的に法科大学院に進学することは不可能ではないが、経済的負担を少しでも軽減したいから	41.4%	39.0%	35.3%
	41.5%	46.3%	38.4%
少しでも早く法曹資格を取得し、実務に就きたいから	54.9%	52.4%	56.8%
	50.6%	52.4%	45.1%
法曹等になるためには、必ずしも法科大学院で学ぶ必要はないと考えているから	16.2%	18.4%	15.5%
	8.7%	12.8%	15.2%
司法試験に合格するためには、法科大学院で学ぶよりも、予備試験対策を行う方が効率的であると考えているから	20.0%	24.0%	23.7%
	21.7%	18.3%	18.8%
法科大学院で学んだとしても、司法試験に合格できるか不安があるから	21.4%	15.4%	18.2%
	19.8%	25.0%	15.6%
自分に適性があるか見極めたり、実力を試したり、法律の知識を身に付けるのに役立つと考えているから	23.0%	31.1%	28.0%
	33.2%	30.5%	36.2%
予備試験に合格しておいた方が就職等の面で有利であると考えているから	32.2%	37.5%	34.7%
	36.8%	32.9%	32.1%
仮に合格できなくても、より良い法科大学院に進学するための力を付けるのに役立つと考えているから	38.1%	36.7%	37.1%
	32.4%	32.3%	37.5%
周りの友人や先輩等が予備試験を受験している（いた）から	10.3%	11.2%	9.7%
	10.3%	10.4%	15.6%

※上段：男子学生 下段：女子学生

# 法学部生アンケート [予備試験の不受験理由]

	R5	R6
予備試験に合格できる自信がないから	77.3%	75.1%
	78.1%	74.7%
法科大学院に進学したいから	21.8%	—
	22.8%	—
法科大学院を修了して学位（法務博士）を得たいから	11.8%	10.9%
	6.6%	10.9%
法科大学院に進学して法曹になることを希望しているから	—	22.7%
	—	26.8%
法曹コースや在学中受験の制度が導入され、法曹になるまでの期間が短縮されたから	8.6%	5.2%
	6.1%	7.4%
法曹コースや在学中受験の制度が導入され、法曹になるまでの経済的負担が軽減されたから	7.3%	7.4%
	6.1%	7.4%
その他	7.7%	7.0%
	8.3%	7.4%

※上段：男子学生 下段：女子学生